

花・夢・あいさつで優しさいっぱい

増田小

中種子町立 増田小学校



1月号

自分らしく生きる

校長 川邊 浩幸

一月二・三日、箱根駅伝のテレビ中継を見て、駿河台大学の力走が心に残りました。総合十九位ながら、初出場最後まで母校の襷が繋がったのは史上四校目の快挙だそうです。箱根駅伝出場を目指す各大学の取組には、予選会までにもいろいろなドラマがあり、これぞ人生だなと思うことがよくあります。

中学校の体育教師だった今井隆生選手は、不登校で悩んでいる生徒への対応の難しさから、もともと今の子供たちに合う寄り添った指導をしたいと考え、自己啓発等休業制度を利用して、駿河台大学の心理学部三年に編入します。

大学編入後、トライアスロンで知り合っていた駅伝部の徳本監督に誘われ、箱根駅伝を目指します。高校卒業後に陸上から離れていたものの市民ランナーとしては好記録を出していて、不完全燃焼の思いもあつたようです。同じ駅伝部には中学教師の時の教え子がいました。チームメイトとして一緒に練習し、最後には元教師から教え子への襷をつなぐこともできました。徳本監督の選手を奮い立たせる荒っぽくも熱く愛情あふれる言葉掛け、スイミー(一人一人は小さくても、力を合わせれば大きな力になる)のデザインのユニフォームも話題になっています。今井選手の学び続けようとする姿勢、正面から児童生徒に向き合おうとするこの大切さ、自分の限界に挑戦する姿、約十才年下のチームメイトとの信頼関係づくりなど、学ぶことが多くて感動しました。中学校に戻って大いに活躍される今井先生の姿が目には浮かびます。

一月二十一日は、PTA講演会を開催しました。講師の榎本和枝先生のお話「今日もいい日だね」を聞いて、元気をいっぱいもらいました。西之表市の人権擁護委員、民生委員、母子推進員、食生活改善推進員を長年務められた豊かな経験から、子育てのコツや前向きな生き方等、示唆に富むお話をいただきました。私の母とあまり変わらない年齢かとお見受けしましたが、声に大変張りがあり、エネルギーッシュで、表情豊かに話される姿に、会場一体が引き込まれました。「人は人、自分は自分、みんな違ってみんないい。」「自分を好きになると、人のよいところが見える。」「一つ怒って一つ老いるより、一つ笑って一つ若返った方がいい、笑うことが大事。」他、夢をもつことや感謝の気持ちをもつこと、勇気をもって気持ちを伝えることの大切さなどたくさん学びました。

さて、三学期が始まりました。五十三(六年生は五十二)日間と短い学期です。始業式で子供たちに、「この学年で身に付けるべきことをしっかり身に付け、自信をもって進級・進学してほしい。」という話をしました。学習面に限らず、生活面、保健・体育面他、ラストパートで頑張ってもらいたいと思います。もう次の中継所には、それぞれ令和四年度の自分がワクワクして待っています。最後まで根気強く全力を出し切って襷をつないでほしいです。

保護者、増田校区の皆様、そして関係機関の方々に、今年も昨年同様、本校の教育活動への御理解・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。新型コロナウイルスの感染拡大が心配な毎日です。学校では、引き続き対策を徹底してまいります。学校行事等については、縮小や中止等の変更が考えられます。その都度、学校安心・安全メール等でお知らせいたします。

平成二十四年・二十五年度の本校の卒業生と担任の先生二名が、卒業記念の「タイムカプセル」の開封のために来校されました。八年前のテストやノート、自分への手紙などが次々と取り出され、当手を思い出し、笑いと感動で一杯でした。おめでとうございます。

御成人おめでとう



始業式

一月十一日、三学期の始業式を行いました。例年より少し長い冬休みを過ごした三十七名の子供たちでしたが、新しい年のスタートにあたり、新たな気持ちで元氣よく登校してきました。



始業式では、「児童代表の言葉」を二年生の日高 美愛さんが、はつきりと述べました。その内容は、「冬休みにサンタさんにももらった自転車で練習し、自転車にスイスイ乗れるようになった。三学期に一番頑張りたいことは、算数の計算練習です。目標に向かって、一生懸命に頑張りたい。」という発表でした。聞き終わった後、他の子供たちと先生方からは、大きな拍手が送られました。

校長先生からは、引き続きコロナ感染防止に気を付けること、一年間のまとめをしつかりして、次の学年の準備をすることなどのお話を聞きました。始業式を終えた子供たちは、それぞれの学級で冬休みの思い出を語り合ったり、三学期のめあてや係を決めたりしていました。

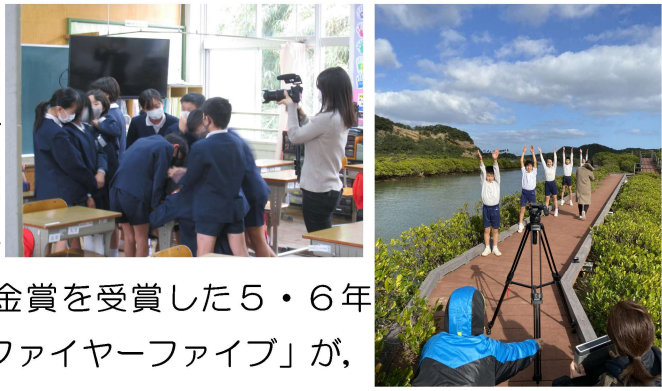
一日一日を大切に、健康に留意しながら元氣に頑張る子供たちであってほしいと願います。今年も、保護者や地域の皆様の見守りと御協力をよろしくお願いいたします。

「二十番集落 棒踊り」講習会

増田の伝統芸能に二十番集落の「棒踊り」があり、五・六年生が学習発表会で披露します。二十番集落の岩崎さんと三原さんが、足の運びや腰の高さ等を御指導くださいます。地域愛を引き継ぎます。



「全国ラジオ体操コンクール」で金賞を受賞した5・6年生の「ファイヤーファイブ」が、フジテレビ「めざましテレビ」の中の「キラビト！コーナー」に出演します。このコーナーは2分弱の短い時間ですが、全国レベルで活躍する人材を紹介するコーナーです。12月24日と25日、終業式後の学級活動や休み時間の様子、体育館でラジオ体操を教え合う様子、増田宇宙通信所ほか種子島の名所でラジオ体操をする姿など5人の子供たちの撮影がありました。強風で寒い中でしたが、「もう一度お願いします。」などと意欲満々でした。放送は3月の予定です。どうぞ、楽しみに。



論理的思考(プログラミング的思考)を養うための取組

本校では、2学期に、子供たちの「論理的思考(プログラミング的思考)」を養うために、職員研修で幾つかの教材研究をしました。3学期は、その中で効果的だと思われた、パズルやブロックを使った教材に取り組ませています。

これは、ただパズルやブロックを並べるだけでなく、課題を解決させるには、どんな組み合わせや配置が必要かを論理的に考える力が必要になります。1年生から6年生まで、時間も忘れ夢中になって取り組んでいました。子供たちの集中力の向上にも役立ちそうです。



ここを動かすとどうなるかな。

速報! 「めざましテレビ」出演

立派な門松を有難うございました!



12/30 P T A三役と研修部長・保体部長の5名の方々が、学校の正門に門松を作ってくださいました。道具や材料を準備してきてくださり、左右のバランスを考えながらの作業。立派にでき上がると、増田小の校門も校舎もより誇らしく見えました。お陰様で、2022年もきっとよい年になります。お忙しい中、本当にありがとうございました。

1月のあったかささん 町老人クラブの皆様から「雑巾」のプレゼント

12/22 町老人クラブの女性部長 大町田様が、子供たちに雑巾をプレゼントしてくださいました。これは、平成12年から始められた「雑巾一枚運動」によるもので、今年もクラブ会員の皆様の手作りのものです。「子供さんたちに喜んで使っていただければ誠に幸いです。」とのこと。早速、子供たちに配布し、新しい年の掃除を、真心のこもった雑巾でスタートさせました。毎年の贈呈に心から感謝いたします。ありがとうございました。



【 2月行事予定 】

- 1日(火) ブラッシング指導(～3日)
- 2日(水) 新1年生一日体験入学・入学説明会
- 3日(木) 黒糖づくり体験(5・6年)
家庭学習がんばり週間(～9日)
- 4日(金) 3年生クラブ活動見学
- 10日(木) 学校関係者評価委員会
- 11日(金) ● 建国記念の日
- 12日(土) 土曜授業「協力隊OBと留学生が先生」事業
- 15日(火) 3・4年社会科見学(新光糖業)
集金日～16日
- 16日(水) P T A会計監査・子ども会会計監査
P T A運営委員会(総会に向けて)
- 18日(金) すこやか週間(～24日)
- 23日(水) ● 天皇誕生日



2月の目標

保健目標

- 「心の健康を考えよう」
- ・つらいことやさびしいことは、だれかに相談しよう。
 - ・相手が傷つけない言葉を考えて話そう。

生活目標

- 「友だちと仲良くしよう」
- ・さそい合って遊ぼう。
 - ・ふわふわ言葉をつかおう。
 - ・友だちをひとりぼっちにさせないようにしよう。



4つのお願い... 1・2を100%にしよう!

| | | |
|---|-----------|------|
| 1 | むし歯治療 | 89% |
| 2 | 自転車保険 | 87% |
| 3 | フィルタリング | 100% |
| 4 | W i - F i | 100% |